「ひなたチェック」デジタル管理アプリ作成に関する業務委託仕様書

1. 業務の目的

本システムは、みやざきブランド推進本部が実施している「ひなたチェック（農産物生産工程管理)」の点検項目をデジタル化し、生産者がスマートフォンで日常的に管理・記録・改善できる環境を提供することを目的とする。

紙の点検シートで実施している自己点検を、効率化・可視化・継続性向上により支援する。

2. 業務の名称

「ひなたチェック」デジタル管理アプリ作成に関する業務

3. 委託期間

契約締結の日から　令和９年３月１９日（金）まで

4. 業務委託の内容

以下の仕様に沿ったＷＥＢアプリを開発すること。

（１）利用者

生産者：ブランド産地の生産者
管理者①：ブランド推進地域本部（県支庁・振興局の職員、ＪＡみやざき地区本部の職員）
管理者②：ブランド推進本部（県農業流通ブランド課の職員、ＪＡみやざき本店の職員）

（２）入力・作業

生産者

・個人情報利用に関する同意事項※にチェック入れる。
※入力内容はひなたチェックにのみ利用するとの前提で、個人情報の入力を承諾してもらう。
・産地点検シートを入力して管理者①に提出する。産地名、品目名は選択式、生産者名は手入力。各チェック事項は問題なし、問題あり、該当なしから選択する。
・コメント・写真を添付する（任意)。
・管理者①から改善の指示を受けて差し戻された場合は、改善状況を入力して再提出する。

管理者①

・各ブランド産地の生産者から提出があった産地点検シートのうち、１件分を抽出して内部検査を実施。検査後は管理者②に提出。
・改善箇所がある場合はコメントで改善内容を入力して、生産者に差し戻し。
・生産者から再提出があった際は、改善状況を確認して管理者②に提出。
・産地確認シートを入力して管理者②に提出。

管理者②

・管理者①から提出のあった内容を確認。受理。
・内部検査シート、産地確認シートに不備がある場合は管理者②に差し戻し。
・管理者①から再提出があった際は、内容を確認して受理。
・産地データベース（別紙）を入力、修正

（３）閲覧範囲

生産者

・自身が過去に入力した産地点検シートの内容

管理者①

・各生産者が過去に入力した産地点検シートの内容
・ブランド産地（地域・ＪＡ地区本部ごと）及び品目ごとの産地点検実施状況率

・各地域本部が過去に入力した内部検査、産地確認シートの内容

管理者②

・各生産者が過去に入力した産地点検シートの内容
・ブランド産地（地域・ＪＡ地区本部ごと）及び品目ごとの産地点検実施状況率
・各地域本部が過去に入力した内部検査、産地確認シートの内容

（４）出力内容（フォーマット）

生産者

・自身が過去に入力した産地点検シートの内容（ＰＤＦ）

管理者①

・各生産者が過去に入力した産地点検シートの内容（Excel）
・各地域本部が過去に入力した内部検査、産地確認シートの内容（Excel）
・産地データベース（Excel）

管理者②

・各自身が過去に入力した産地点検シートの内容（Excel）
・各地域本部が過去に入力した内部検査、産地確認シートの内容（Excel）
・産地データベース（Excel）

（５）セキュリティ

WEB アプリに入力された内容の閲覧範囲については、4.（３）閲覧範囲及に限るものとし、その他の者が閲覧できない仕様とすること。

５．成果品等の納入場所

みやざきブランド推進本部（宮崎県　農業流通ブランド課）

６．その他

（１）本件業務の実施にあたっては、関係法令を遵守し、みやざきブランド推進本部と協議を重ねながら適正に履行すること。

（２）成果品については、第三者の知的財産権を侵害していないことを保証すること。

（３）第三者からの異議申し立て、紛争の提起については、受託者の責任（解決に要する一切の経費負担を含む）において解決すること。

（４）本件業務の実施にあたって、みやざきブランド推進本部から提供された情報については、本件業務においてのみ使用し、外部への流出がないように十分留意すること。

（５）受託者決定後、みやざきブランド推進本部が仕様の変更を依頼することがある。